グローバル COE

応用物理学会関西支部セミナー「半導体ナノデバイスの展開」

セミナーレポート

日時:2008年9月29日

場所:大阪大学工学部 電気系 E3-316

講演:原口 雅宣(徳島大学)

尾島 正禎(大阪大学)

題目:

「表面プラズモンポラリトンの特性とその応用」,「コレステリックブルー相発現温度範囲に及ぼす三次元ネットワークの影響」

概要:

原口氏は、表面プラズモンポラリトンの基礎的な事柄からはじめデバイス応用までを紹介された。また、尾島氏は、コレステリックブルー相の発現温度拡大に向けた取り組みを中心に講演された。いずれの講演も、確かな物理モデルに基づく詳細な説明がなされ、また、高度な計測技術を用いた精密な測定結果に裏付けられた議論がなされた。結果として、電子デバイスだけでなく、光デバイスおよび電子デバイスと光デバイスの融合への展開を図るための基礎固めが行えた。



